

令和4年6月24日

会 員 各 位

公益社団法人日本教育会会長 北原 保雄
日本教育会全国教育大会会長

日本教育会鹿児島県支部長 岩越 悟志
鹿児島大会実行委員長



公益社団法人 日本教育会

令和4年度 第47回全国教育大会 鹿児島大会のご案内

向暑の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、公益社団法人日本教育会第47回全国教育大会鹿児島大会を、下記の要領で開催いたします。

情報通信技術や人工知能の発達をはじめとする技術革新の加速度的な進展、経済や社会のグローバル化、新型コロナウイルスの感染拡大など複雑で予測困難な時代になっています。こうした時代にあつては、自立した人間として主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造していくことが大切です。「人生100年時代、生涯学習の時代」です。この時代を生きていくために、成長の各段階に合わせて生涯学び続けることが求められます。生涯の学びにおいては、発達の過程を重視することが不可欠です。

本大会はこのような考え方を基本にして、子どもたちの生涯学び続ける力を育成するため、大会主題を「読み解き対話する力を育てる教育」といたしました。

なお、今回の大会は長引くコロナ禍の中、感染防止の観点からオンライン方式を取り入れた大会になります。

会員の皆様には、本大会の趣旨をご理解いただき、我が国の子どもたちのより良い成長を確かなものにすべく、参加を賜りますようご案内申し上げます。

開 催 要 項

大会主題 「読み解き対話する力を育てる教育」

- 1 日 時 令和4年10月29日(土曜日) 10時～15時15分
- 2 会 場 SHIROYAMA HOTEL kagoshima (鹿児島中央駅からタクシー10分 天文館からタクシー5分)
〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL 099-224-2211
- 3 参加方法 会場参加 及び オンライン参加
- 4 主 催 公益社団法人 日本教育会
- 5 主 管 日本教育会 鹿児島県支部
- 6 後 援 文部科学省 鹿児島県教育委員会 鹿児島市教育委員会 鹿児島県市町村教育長会
鹿児島県国公立幼稚園・こども園協会 鹿児島県退職校長会 鹿児島県PTA連合会

7 日 程

9:20	10:00	10:30	12:10	13:20	15:00	15:15
受 付	開会式	大会趣旨説明 提 言	昼食・休憩	記念講演	閉会式	後片付け

(1) 開会式

- ① 開式のことば 大会実行副委員長
- ② 国歌斉唱
- ③ 挨拶 大会会長（公益社団法人日本教育会会長）
大会実行委員長（日本教育会鹿児島県支部長）
- ④ 祝電披露 大会実行副委員長
- ⑤ 閉式のことば 大会実行副委員長

(2) 大会趣旨説明及び提言

- ◇ 趣旨説明 公益社団法人日本教育会研究推進委員長
- ◇ 提 言
 - 幼稚園 東京都文京区立小日向台町幼稚園 園 長 吉羽 優子 氏
 - 小学校 鹿児島県始良市立帖佐小学校 校 長 牧野田弘一 氏
 - 中学校 岩手大学教育学部附属中学校 教 諭 平澤 傑 氏
 - 高等学校 宮城県仙台第三高等学校 校 長 佐々木克敬 氏
 - 特別支援学校 愛知県立三好特別支援学校 教 諭 古橋 仁美 氏
 - 家庭・地域社会 特定非営利活動法人まちと学校のみらい（神奈川）
代表理事 竹原 和泉 氏

…………… 〈昼食・休憩〉 ……………

(3) 記念講演

- 演 題 「歴史を学び 歴史を活かす」
- 講 師 株式会社島津興業 取締役相談役
島 津 公 保 氏

(4) 閉会式

- ① 開式のことば 大会実行副委員長
- ② 挨拶・謝辞 大会実行委員長（日本教育会鹿児島県支部長）
- ③ 閉式のことば 大会実行副委員長

8 参加について

- (1) 会 場 参 加 (200名) 大会運営関係者、鹿児島県内在勤の参加希望者
県外の方で会場参加を希望される場合は、本部事務局へ御連絡下さい。
 - (2) オンライン参加 (600名) 上記(1)以外の参加希望者
- ※ 定員になり次第締切とさせていただきます。

「読み解き対話する力を育てる教育」

情報通信技術や人工知能の発達をはじめとする技術革新の加速度的な進展、経済や社会のグローバル化、新型コロナウイルスの感染拡大など複雑で予測困難な時代になっている。こうした時代にあっては、自立した人間として主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造していくことが大切である。

人口知能がいかに進化したとしても、感性や思いやり、慈しみの気持ち、思考する目的のよさ・正しさなどを判断できるのは人間の最も大きな強みである。このことを再認識し、知識・技能、思考力・判断力・表現力等を基礎基本として、自己の主体性を軸にした学びに向かう力や人間性等を育む教育を重視する必要がある。

特に、文章や図表等から必要な情報を正確に取り出して理解し、論理的思考を行うための読解力や、多様な人々と協働して思考・判断・表現を深める対話力等の能力など、読み解き対話する力を育てることが重要である。また、科学的に思考・吟味し活用する力や価値を見つけ出す感性と力、新しいものや変わっていくものに対する好奇心・探究力、実践から学び自信につなげていく力なども必要である。

それには、あらゆる他者の多様性を認めて互いを思いやり、相手の意図や思いを読み解くことによってより深く理解し合うことが大切である。対話する力の育成では、自己内対話や自然・ものとのかかわり、他者との対話などの機会を広げていくことも必要となってくる。

「人生100年、生涯学習の時代」と言われている。この時代を生きていくためには、自らの将来を見通し、生涯学び続けることが求められる。学びは自らのもの、主体的な活動である。自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって課題に粘り強く取り組み、主体的な学びの実現を目指さなくてはならない。

しかしながら、学校教育の現状を見ると、学ぶ意欲やチャレンジ精神、豊かな感性や思いやりの心の育成、自己内対話、多様性を受容する力の発揮など、人間関係の在り方や自己肯定感の高揚に課題が生じている。

私たち学校教育に携わる者は、確かな子供理解を深めながら、体験的な活動を重視し、主体的・対話的で深い学びを充実させ、次のような教

育を積極的に推進することが大切である。

幼稚園・こども園では、一人一人の幼児が生活や自発的な活動としての遊びを十分楽しみ、充実感を味わえるようにする。そのために、多様な人や自然・もの等に関わる中で直接体験したこと、感じたこと、疑問に思ったことなどを言葉で表現できるようにし、対話による交流等を通して互いを思いやる態度を育てる。

小学校では、各教科等において必要な情報の正確な取り出しや比較・関連付けた読み取りの学習を通して、主体的・創造的に自己実現し対話する力を育てる。教育活動全体を通して、実体験や他者との対話・協働などの多様な学習活動により、学びに向かう力や豊かな感性、探究力を育てる。

中学校では、各教科、特別活動等において情報の読み取りを通して、意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力を育てる。また、多様な他者と対話しながら協働することを通して自分の考えを広げ、自分のよさや努力に気づき自己肯定感を高めながら新しい価値に挑戦する意欲的な生徒を育てる。

高等学校では、様々な背景をもつ他者と協働し、これまで直面しなかった課題に向き合い調整する力を育成する。また、文章や図表を含め、社会が発する情報の意図を正しく評価し読み解くことや学科・コースの特色ある教育課程を活用した学びにより自身との対話を深めることで、社会の形成に主体的に参画する力を育成する。

特別支援学校では、将来の社会自立に向けて、幼児・児童・生徒が自ら考え、判断し、行動できる力を培う。個々の特性に応じた学びに向かう力や人間性を育む教育を基盤として、日常生活や社会生活の中で直面する事態の理解や、相手を意識し気持ちや考えを伝えていく中で、論理的に考える力を育てる。

家庭・地域社会では、本来の教育機能を発揮することの重要性を踏まえ、家庭の絆や地域づくりに一層努めるとともに、家庭や学校、地域社会との連携及び協働を深める。また、社会教育との関連を図り、社会教育施設の積極的な活用や多くの住民の主体的な参加を得るなどして、豊かな人間性とよりよく生きる力、主体性を軸にした学びに向かう力を育むようにする。

10 参加申込

(1) 参加方法 ① 会場参加 ② オンライン参加

(2) 参加申込票(下欄)を添え、各都道府県の支部または団体にお申し出ください。

(鹿児島県内) 下記の参加申込票に記入のうえ、Fax等で鹿児島県支部に申し込んでください。

(鹿児島県外) 各都道府県の支部又は団体は、申込を集約して、鹿児島県連合校長協会のホームページから日本教育会鹿児島県支部に入り、参加者名簿様式に必要事項を入力し、送信してください。送信完了で参加申込といたします。(ホームページ URL: <https://k-koucho.jp>)

※ 原則、鹿児島県外の方はオンライン参加

大会事務局 日本教育会鹿児島県支部事務局(鹿児島県連合校長協会事務局)
〒890-0056 鹿児島市下荒田4-32-13 鹿児島県校長会館
TEL 099-257-9676 FAX 099-257-9679 E-mail: ken-kyoukai@iaa.itkeeper.ne.jp

(3) 参加費・資料代 2,000円(申込受付後は返金できませんのでご了承ください。)

(4) 振込先 鹿児島信用金庫 鴨池支店 店番: 009 普通預金: 7566778
公益社団法人 日本教育会鹿児島県支部 支部長 岩越悟志

(5) 申込締切日 令和4年9月9日(金曜日) ※振込手数料は各自でご負担ください。

11 会場・交通案内

会場: SHIROYAMA HOTEL kagoshima (エメラルド)

〈会場への交通アクセス〉

鹿児島空港より天文館まで空港バスで約50分

鹿児島中央駅まで約55分

●鹿児島中央駅よりタクシー約10分

●天文館よりタクシー約5分

◆駐車場があります。お車でのご来場の際は案内に従い
駐車してください。



12 大会に関する問い合わせ先

〒113-0034 東京都文京区湯島1丁目5-28 ナーベルお茶の水
公益社団法人 日本教育会事務局 宛
TEL 03-5803-9707 FAX 03-5803-9708 E-mail: nkk@nihonkyouikukai.or.jp

..... キ リ ト リ

※各支部・団体等にFAXする場合は、切り取らずにご使用ください

公益社団法人 日本教育会 令和4年度全国教育大会鹿児島大会		参加申込票	令和4年 月 日		
都道府県名		参加方法	会場参加	オンライン参加	
			(該当を○で囲む)		
氏名		勤務先	職名		
勤務先住所	〒(-)		TEL (- -)		
Eメールアドレス					
※質問事項があればお書きください					